

事務連絡
令和3年9月17日

運送事業者関係団体各位
(別紙団体)

関東運輸局自動車技術安全部
保安・環境課長

台風14号接近に伴う自動車の事故防止について

気象庁によると、台風14号は、17日に西日本に上陸し、西日本から東日本を通過して日本の東へ進む見込みです。

また、17日は西日本、18日は西日本から北日本の広い範囲で非常に強い風が吹く見込みです。

17日は西日本を中心に、18日は西日本から北日本の広い範囲で雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨の降る所があり、大雨となるおそれがあります。

暴風、高波、高潮、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意が必要であり、また、落雷や竜巻などの激しい突風にも注意する必要があります。

つきましては、傘下会員に対し、気象庁の発表する最新の気象情報に留意するとともに、今後、各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に留意し、異常事態発生時における緊急連絡体制を再確認するとともに、輸送の安全確保に万全を期するよう周知方お願い致します。

台風第14号について

令和3年9月16日16時00分 1 気象庁
 台風第14号(西日本から北日本の広い範囲で、暴風、高潮、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意)

＜ポイント＞ 台風第14号は17日に西日本に上陸する見込み。その後、温帯低気圧の性質を帯びつつ18日にかけて日本の東に進む見込み。

＜台風予報＞ 台風第14号は16日は東シナ海をゆっくり北上し次第に進路を北東へ変え、17日には西日本に上陸する見込み。その後、18日にかけて温帯低気圧の性質を帯びつつ西日本から東日本を通過して日本の東へ進む見込み。

＜暴風・高潮＞ 17日は西日本で非常に強い風が吹き、18日は西日本から北日本の広い範囲で強い風が吹く見込み。うねりを伴ってしきる所がある見込み。

＜大雨＞ 16日夜から17日にかけては西日本を中心いて、18日は西日本から北日本の広い範囲で雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨の降る所があり、大雨となるおそれ。

＜警戒事項＞ 暴風、高潮、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒・注意。
 落雷や竜巻などの激しい突風にも注意。

【暴風・高潮の見通し】(単位(風) : メートル毎秒 (波) : メートル)						
地域	16日		17日		18日	
	最大風速 (最大瞬間風速) 風	波の高さ (最大瞬間風速)	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ (最大瞬間風速)	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ (最大瞬間風速)
東北地方	12 (25)	3	12 (25)	2.5	15~19 (30)	4
関東甲信地方	12 (25)	3	10 (20)	2.5	20~24 (35)	5
北陸地方	12 (25)	1	15 (25)	1.5	15~19 (30)	3
東海地方	12 (25)	2.5	16 (30)	3	20~24 (35)	4
近畿地方	13 (25)	2.5	23 (35)	3	20~24 (35)	4
中国地方	12 (25)	1.5	23 (35)	4	20~24 (35)	4
四国地方	15 (25)	3	23 (35)	4	20~24 (35)	4
九州北部地方	18 (30)	4	25 (35)	6	15~19 (30)	5
九州南部	15 (25)	3	20 (30)	5	10~14 (25)	2.5

【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)						
地域	17日		18日		19日	
	24時間雨量	24時間雨量	24時間雨量	24時間雨量	24時間雨量	24時間雨量
東北地方	50未満	100~150	50未満	200~300	50未満	200~300
関東甲信地方	50未満	200~300	50未満	200~300	50未満	200~300
北陸地方	50未満	100~200	80	300~400	100	200~300
東海地方	80	300~400	100	200~300	50未満	100~200
近畿地方	100	200~300	180	200~300	180	200~300
中国地方	100	200~300	200	200~300	200	200~300
四国地方	180	200~300	200	200~300	150	100~150
九州北部地方	200	200~300	200	200~300	200	200~300
九州南部	150	100~150	150	100~150	150	100~150

